

季節風 vol 78

美しい装いを提案するモリモト
 天理市長柄町 635 TEL0743-66-0070
<http://www.kimono-morimoto.com>

鯉のぼり



お店のショーウィンドウに二匹の鯉が泳いでいます。この鯉は、京都の知り合いの方に、仙台の七夕まつりのイベント用に別注された作品を、お借りいたしました。大変よくできています。非売品ですが、見ごたえありますので、是非一度、お近くに来られましたら、ご覧になって下さい。

鯉幟(こいのぼり)とは元来、江戸時代に武家で始まった、旧暦の5月5日までの梅雨の時期の雨の日に、男児の出世を願って家庭の庭先で飾られた、吹流しを鯉の形に模して作ったのぼり。皐幟(さつきのぼり)とも言う。現在は(新暦)の5月5日まで飾られ、夏の季語として用いられる。飾られる季節も変わり、イメージは「晩春の晴天の日の青空にたなびくもの」となった。ちなみに、端午の節句にこいのぼりをあげる習慣ができたのは、中国の正史、二十四の一つである後漢書による故事で、黄河の急流にある竜門と呼ばれる滝を多くの魚が登ろうと試みたが鯉のみが登り切り、竜に成ることができたことに因んで鯉の滝登りが立身出世の象徴となった。 Wikipediaより

今月の催しもの

2010 新作振袖展

とき 5月 3(日)4(月)

ところ 森本呉服店 2階展示場

コーディネートセット 198,000 より

レンタルセット 98,000 より



森本呉服店 古賀米子勤続10周年 叶展

とき 5月 22(金) 23(土) 24(日) ところ 森本呉服店 2階展示場

270年の老舗 菅田屋源兵衛の夢を現実に織り上げた作品をご覧ください。